



## 第4章

はんだの盛り過ぎから部品の交換まで...やり直せるからすばらしい

失敗し放題！

# 心配御無用！リペア技術

漆谷 正義 Masayoshi Urushidani

イントロダクション

1

2

3

4

5

はんだ付けは、のり付けや溶接などと違ってやり直しがききます。はんだを盛りすぎたり、取り付ける部品を間違えたりしても、心配無用です。

本章では、ブリッジなどのはんだ付けの修正、部品

の取り外しテクニックを紹介します。リフロやフローが主体の生産現場でも、修正作業や修理は、はんだごてによる手作業です。

### 4-1

## はんだを除去する

### 盛りすぎた場合

DVD ROM 何でも屋の電子工房ムービー

File No 602

写真1のように、はんだを盛りすぎた場合には、次のどちらかの方法で修正します。

#### (1) クリーニングしたはんだごてで吸い取る

ごて先がクリーニングされていれば、はんだごてだけではんだを除去できます。一度に除去できるはんだの量は限られますが、同時にはんだ付けの修正もできます。

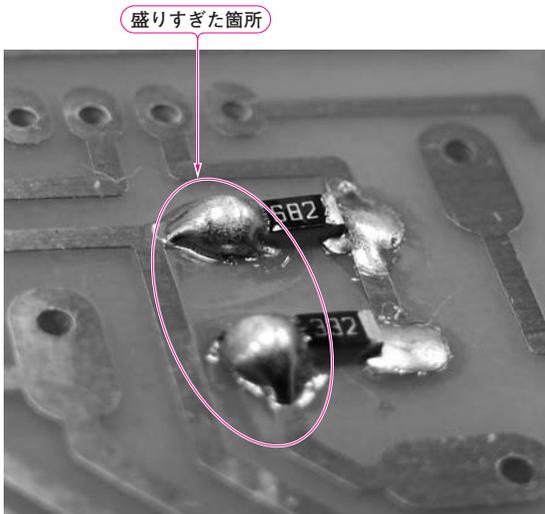
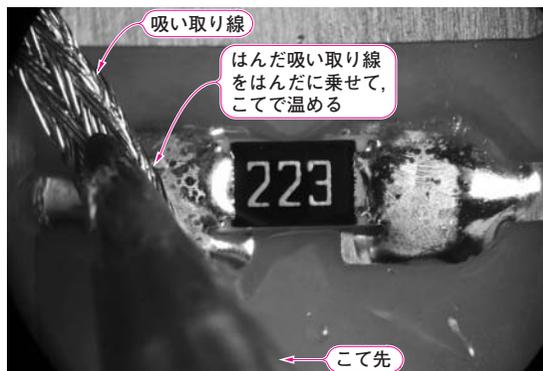
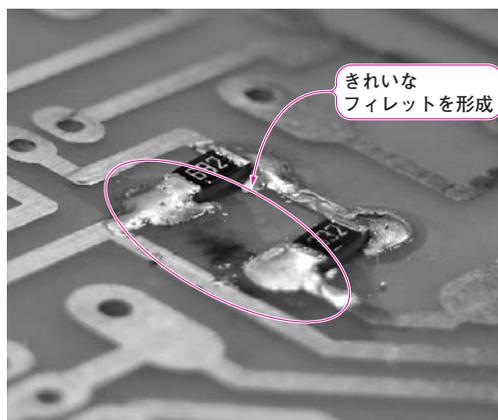


写真1 はんだを盛りすぎた例



(a) 吸い取り線により除去



(b) 除去後

写真2 盛りすぎたはんだの除去  
はんだ吸い取り線による方法